

東京証券取引所 プライム市場
証券コード 9824



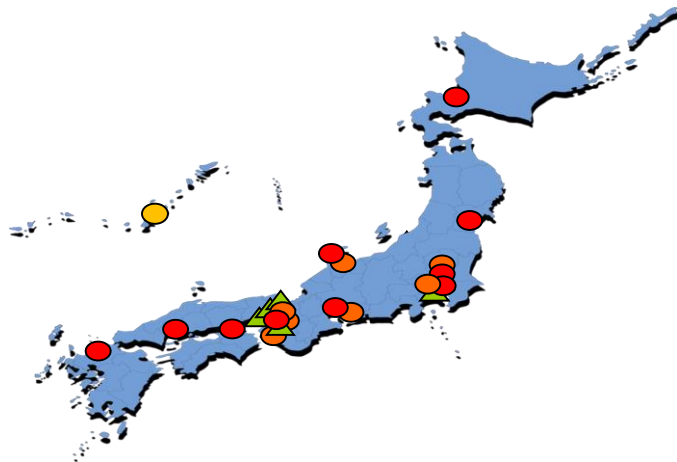
心と心をつなぐインフラへ。
“つなぐ”11月18日は電線の日

- 1 . 事業概要
- 2 . 2024年10月期第2四半期 決算概要
- 3 . 中期経営計画 進捗
- 4 . 参考資料

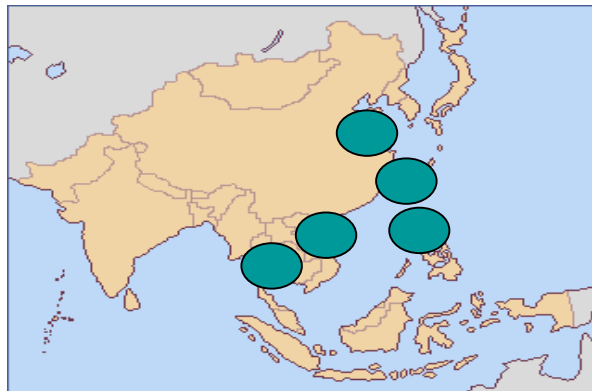
1 . 事業概要

事業概要

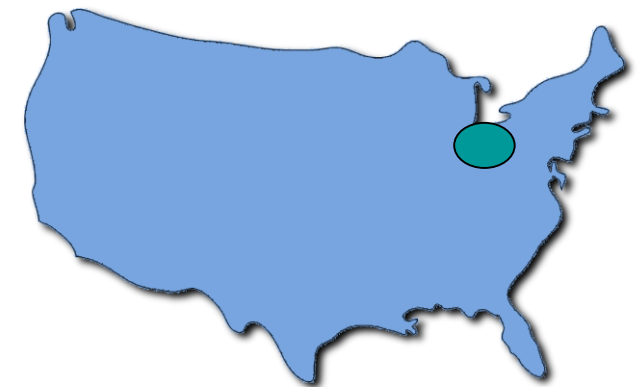
設立	昭和24年（1949年）11月18日
株式	東京証券取引所 プライム市場
資本金	25億 7,520万円
業種	商業（電線総合商社 業界トップクラス）
従業員	823名（平均年令40.0才）
子会社	国内7社／海外7社（中国・台湾・タイ・フィリピン・ベトナム・アメリカ）
事業所	国内18拠点



アジア



アメリカ





主な得意先（イメージ）

〈得意先数 3,700社以上〉

電材

組合加盟の大手電材店
約1,100社
(電材店 = 電設資材販売業者)

中小を合わせ全国に
約6万社以上
電気工事業者



ビル、マンション
太陽光発電
洋上風力発電設備 等

電設

電気工事業者 上位30社
(大手を中心に)

直需

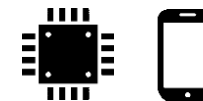
工作機械、自動車、半導体等を製造する機械・ロボットの製造業者と取引



工作機械関連製造

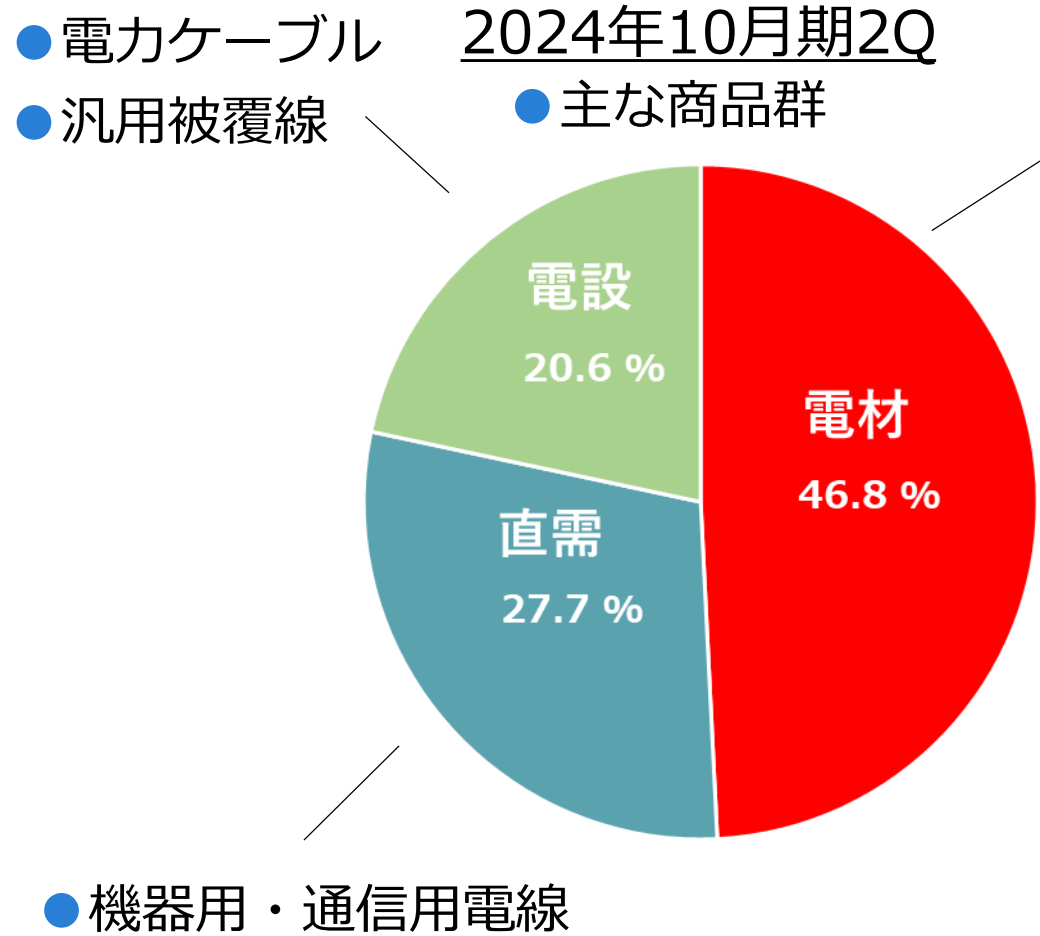


自動車関連製造



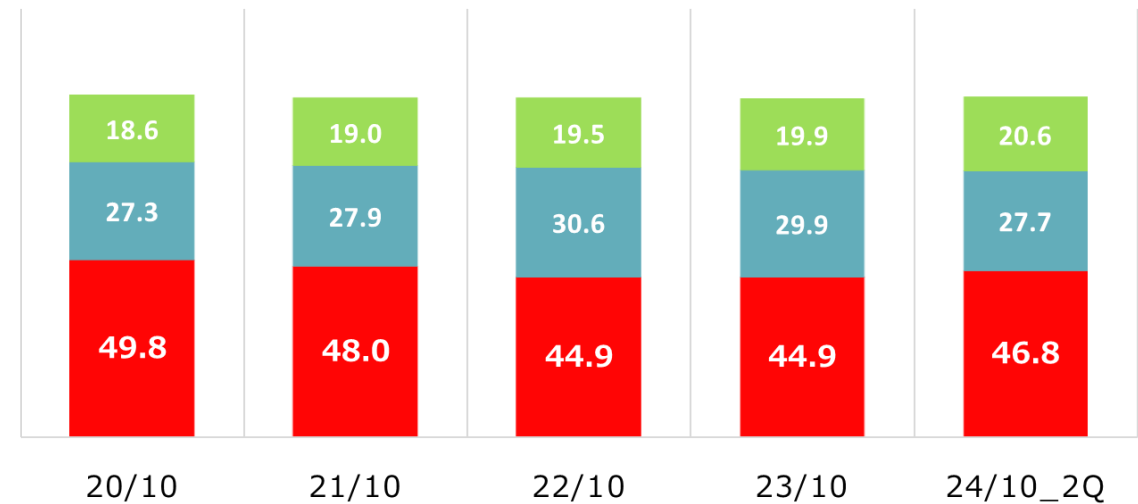
半導体関連製造

得意先の構成（単体）



- 機器用・通信用電線
- 電力ケーブル
- 汎用被覆線
- 非電線

構成の推移 (%)



3つのビジネスモデル（強み）

1

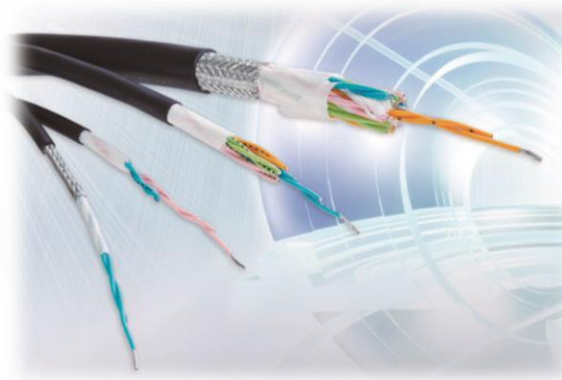
JUST IN TIME 体制 （ジャスト イン タイム）

電線は約20万種と種類も多く重量物であり、保管場所や盗難等の観点から、在庫しづらい。当社は国内（札幌～沖縄）に倉庫床面積7万㎡の物流拠点で**5万種以上**を品揃え、“**必要な時に必要な量を**”に対応できる体制（**JUST IN TIME**）を整える。



2

オリジナル商品



ロボット等に使用されるケーブル＝**FAケーブル**（Factory Automation/ファクトリーオートメーション）を電線メーカーと開発し、当社独自商品（**オリジナル商品**）として販売。多種多様なニーズを的確に捉え、技術商社としての役割を担う。

SENSHU ELECTRIC CO.,LTD.

3

電線端末加工 （ケーブルアッセンブリ）

電線販売以外に端末を付属した電線や制御盤等、小ロット・多品種・短納期の加工ニーズに、全国**18拠点中7か所にある加工場**で対応。またグループ会社でも体制を整備し連携を図る。



2 . 2024年10月期第2四半期 決算概要

連結決算ハイライト

実績

- ・売上高、利益ともに第2四半期の**過去最高額を更新**
- ・半導体製造装置向け及び工作機械向けで一部に需要の停滞も
自動車向け及び建設・電販向けの売上が増加
- ・銅建値平均は**前期比8.1%増の132.2万円/ t**
(2024年4月時点の史上最高値更新：156万円/t)

業績予想

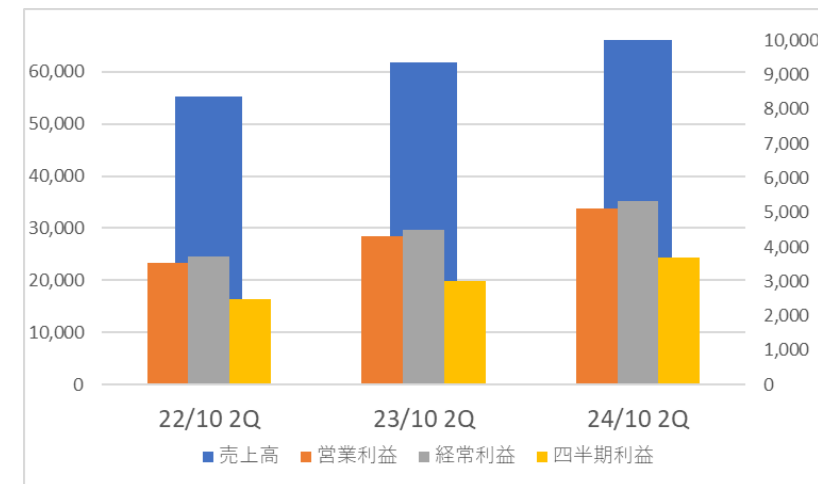
- ・通期予想を上方修正（利益のみ）

株主還元策（配当金の変更及び自己株式の取得）

- ・2024年10月期予想 年間130円（当初予想120円） 中間配当65円/株、期末配当65円/株（予想）
- ・自己株式の取得（10万株、5億円（上限）2024年6月5日から2024年10月31日まで）

売上高
(百万円)

利益
(百万円)



連結損益計算書の概況

(単位：百万円、百万円未満切捨て)

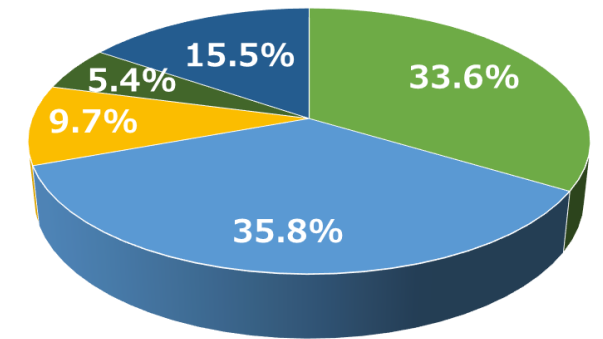
	2023/10_2Q		2024/10_2Q		増 減	
	金 額	%	金 額	%	金 額	%
売上高	61,851	100.0	66,125	100.0	4,273	6.9
売上原価	52,447	84.8	55,651	84.2	3,204	6.1
売上総利益	9,404	15.2	10,473	15.8	1,069	11.4
販管費	5,099	8.2	5,368	8.1	269	5.3
営業利益	4,304	7.0	5,104	7.7	800	18.6
営業外収益	247	0.4	281	0.4	34	
営業外費用	69	0.1	58	0.1	△ 10	
経常利益	4,482	7.2	5,327	8.1	844	18.8
特別利益	—	—	112	0.1	112	
特別損失	—	—	—	—	—	
税金等調整前四半期純利益	4,482	7.2	5,440	8.2	957	21.4
法人税等	1,450	2.3	1,721	2.6	271	
法人税等調整額	8	0.0	27	0.0	19	
四半期純利益	3,024	4.9	3,690	5.6	666	22.1
非支配株主四半期純利益	29	0.0	16	0.0	△ 13	
親会社株主四半期純利益	2,994	4.8	3,674	5.6	679	22.7
平均銅建値（千円/ t）	1,223		1,322		99	8.1

商品別売上高（単体）

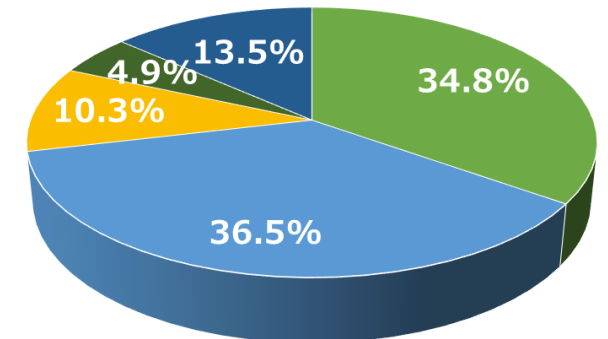
（単位：百万円）

	2023年10月期 2Q実績（構成比）		2024年10月期 2Q実績（構成比）		増減	（前期比）
● 機器用・通信用電線	19,641	33.6%	21,847	34.8%	2,206	11.2%
● 電力用ケーブル	20,886	35.8%	22,891	36.5%	2,005	9.6%
● 汎用被覆線	5,641	9.7%	6,439	10.3%	798	14.1%
● その他電線	3,138	5.4%	3,140	4.9%	2	0.1%
● 非電線	9,063	15.5%	8,461	13.5%	△ 602	△ 6.6%
合計	58,371	100.0%	62,780	100.0%	4,409	7.6%
平均銅建値（千円/ t）	1,223		1,322		99	8.1%

2023年10月期 2Q実績



2024年10月期 2Q実績



連結通期予想・見通し（業績修正：2024年6月4日発表）

（単位：百万円,%）

	2023年10月期		2024年10月期			2023年10月期		2024年10月期			2024年10月期			予想(3月発表)からの	
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比	前期比	実績	構成比	予想(3月発表)	構成比	前期比	予想(6月発表)	構成比	前期比	増減額	増減率
売上高	61,851	100.0	66,125	100.0	6.9	124,967	100.0	132,000	100.0	5.6	132,000	100.0	5.6	0	0.0
営業利益	4,304	7.0	5,104	7.7	18.6	8,366	6.7	9,200	7.0	10.0	9,600	7.3	14.7	400	4.3
経常利益	4,482	7.2	5,327	8.1	18.8	8,770	7.0	9,500	7.2	8.3	10,000	7.6	14.0	500	5.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,994	4.8	3,674	5.6	22.7	5,920	4.7	6,600	5.0	11.5	7,000	5.3	18.2	400	6.1
平均銅建値（千円/ t）	1,223		1,322		8.1	1,232		1,250		1.5	1,482		20.3		

連結貸借対照表の概況

(単位：百万円)

	2023/10	2024/10_2Q	増減		2023/10	2024/10_2Q	増減
現金・預金	28,534	28,828	294	支払手形・買掛金	43,050	44,656	1,605
受取手形・売掛金	23,313	22,977	△ 335	短期借入金	691	726	35
電子記録債権	11,302	13,013	1,711	1年内償還予定の社債	64	14	△ 50
有価証券	9	10	1	1年内返済予定の長期借入金	5	－	△ 5
商品	6,914	7,654	739	未払法人税等	1,561	1,785	224
仕掛品	247	225	△ 21	賞与引当金	773	809	36
原材料及び貯蔵品	257	290	33	その他流動負債	1,566	1,571	5
その他流動資産	253	300	48				
流動資産合計	70,830	73,301	2,470	流動負債合計	47,713	49,563	1,850
有形固定資産	20,355	21,498	1,143	社債	42	35	△ 7
無形固定資産	303	269	△ 33	長期借入金	54	－	△ 54
投資その他の資産	9,878	10,754	875	退職給付に係る負債	2,120	2,183	63
				その他固定負債	720	678	△ 42
固定資産合計	30,537	32,522	1,985	固定負債合計	2,939	2,899	△ 40
				負債合計	50,652	52,462	1,809
				資本金	2,575	2,575	－
				資本剰余金	2,757	488	△ 2,268
				利益剰余金	48,574	51,186	2,612
				自己株式	△ 5,142	△ 3,518	1,623
				株主資本計	48,764	50,731	1,967
				包括利益累計額	1,565	2,251	685
				新株予約権	59	30	△ 28
				非支配株主持分	326	347	21
				純資産計	50,714	53,361	2,646
資産合計	101,367	105,823	4,456	負債・純資産合計	101,367	105,823	4,456

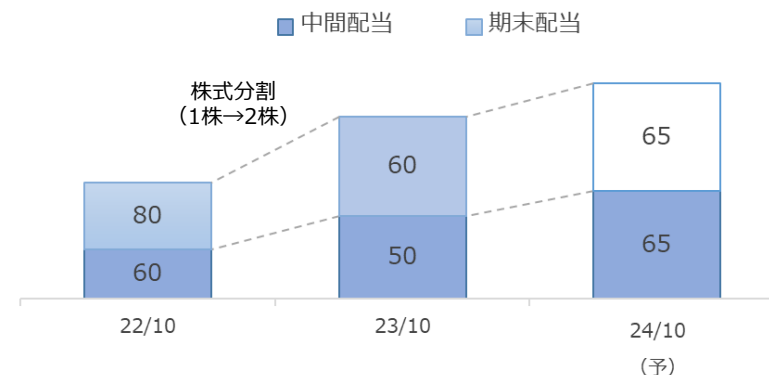
株主還元策

1

配当金（20円増配の年間130円予想）

安定的な配当を基本方針とし、業績・内部留保等を考慮し、総合的に判断して配当を実施。

2024年10月期は**中間配当65円(当初予想60円)**、**期末配当65円予想(当初予想60円)**の**年間130円(当初予想120円)**となり、前期から20円の増配予想。



2

自己株式の取得

株主還元の充実と資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式を取得予定。

- ・取得し得る株式総数 **100,000株**（上限）
 - ・取得価額総額 **500,000,000円**（上限）
- （取得期間 2024年6月5日～2024年10月31日）

3

株主優待（年1回100株以上保有株主様）

1年未満：1000円分のオリジナルQUOカード
1年以上：2000円分のオリジナルQUOカード

3. 中期経営計画 進捗

中期経営計画：SS2026

2026年10月期

連結売上高

1,500億円

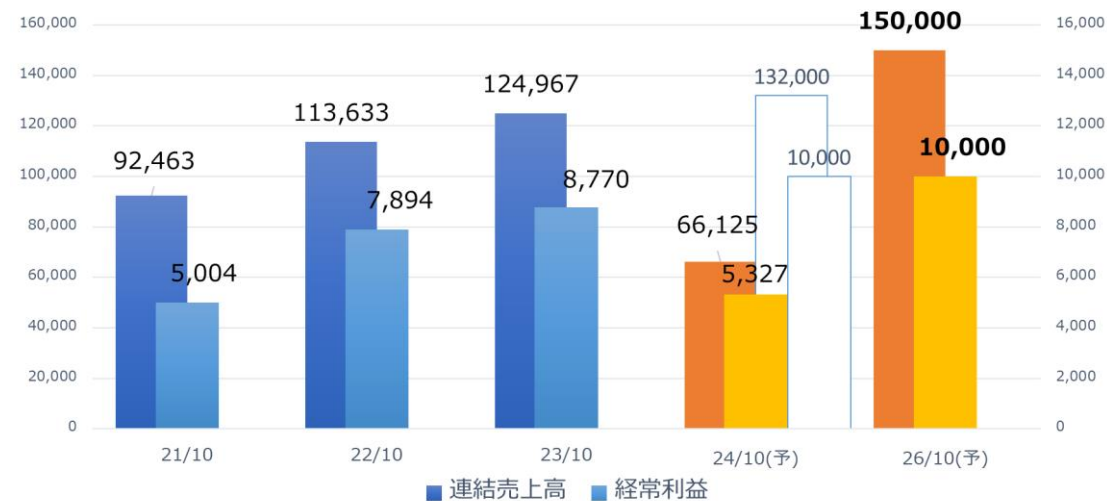
経常利益

100億円

ROE

10.0%以上

(単位：百万円)



中期経営計画：SS2026

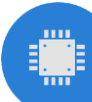
オリジナル商品開発及び加工部門強化で 直需部門の売上UP
ジャストインタイム体制の充実
関東地区営業強化及びその他地区のシェア拡大
自社ブランド含む非電線商品の開発及び拡販、 新分野の開拓
グローバル展開の強化（グループ収益力の向上）
サステナビリティ経営
泉州変革プロジェクトの推進

設備投資需要/新規・見直し





EV/再生可能エネルギー
脱炭素




半導体/自動・ロボット化
AI・IoT

ESG/SDGs

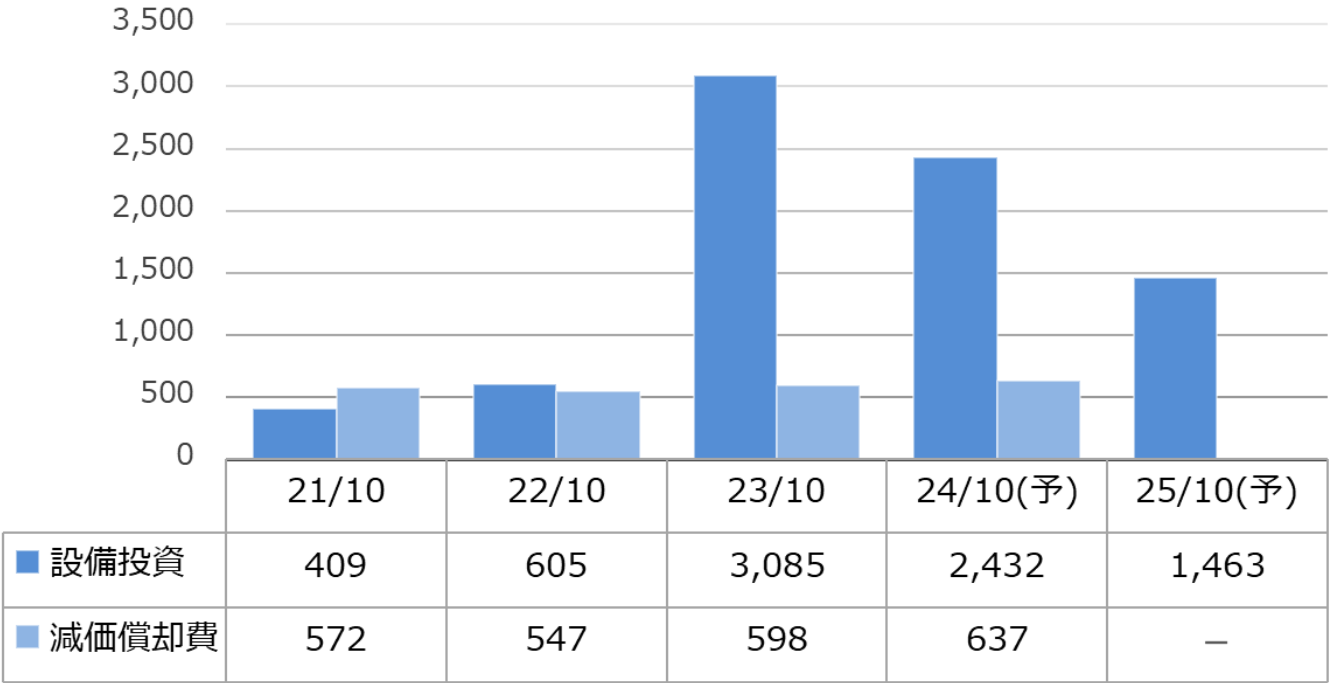


インバウンド、万博・IR データセンター 建設需要



中期経営計画：設備投資と減価償却費

(単位：百万円)



2024年10月期	設備投資理由
豊橋営業所増築 (2024年4月完成)	設備増強 倉庫増床
名古屋FAセンター (2025年4月完成予定)	ケーブルアッセン ブリー、制御盤組 立て等

中期経営計画：新分野の開拓／アビルヒーター

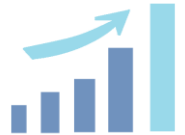
アビルヒーター



アグリ事業で2027年までに
年間売上高10億円

農業用地中加温ビニール線

ビニールハウス等の土壌を直接温めることで**CO2の排出削減に寄与**し、生育スピードが早まることで**収穫回転率（サイクル）**を上げる。



SDGsに貢献

燃料を使用するボイラーに代わり、ビニールハウス内を温めることから
脱炭素、省エネ製品。



泉州電業 長久手ハウス

愛知県長久手市『**泉州電業 長久手ハウス**』で、アビルヒーターを使用して
トマトやいちごの栽培を行う。
試験農場の様子はYouTubeにて配信中。



その他

農業関連の展示会へも出展しPR。新聞等のメディアPR。
アビルヒーターを使用した温風器を試験稼働中。

中期経営計画：サステナビリティ経営

マテリアリティ（重要課題）			関連するSDGs項目	TOPICS
E	環境保全	CO2排出量削減 気候変動への対応 環境法規制の遵守	    	●2023年3月 「健康経営優良法人2023」認定 ●2023年4月 「2022環境報告書」発刊 ●2023年10月 太陽光発電用地取得（三重県）
S	人権の尊重と配慮 働きがいのある職場環境の整備 安定的な商品供給とサービスの供給	情報セキュリティ強化 品質管理体制の強化 取引先・従業員との エンゲージメント向上 健康経営の推進 安全衛生の充実 ダイバーシティの推進 福利厚生の実施	        	●2024年1月 全拠点で就業時間内の禁煙開始 能登半島地震 災害義援金の寄付 TCFD提言に基づく情報開示（戦略） コーポレート・ガバナンス報告書 ●2024年2月 「泉州電業グループ統合報告書 2024」発刊 ●2024年3月 「健康経営優良法人2024」認定 ●2024年5月 「2023環境報告書」発刊 コーポレート・ガバナンス報告書
G	ガバナンスの強化	コーポレート・ガバナンスの充実 コンプライアンスの徹底 リスク管理	 	

2024年2月
当社グループ初の
統合報告書（日本語、英語）
を発刊。



<https://www.senden.co.jp/>

4. 参考資料

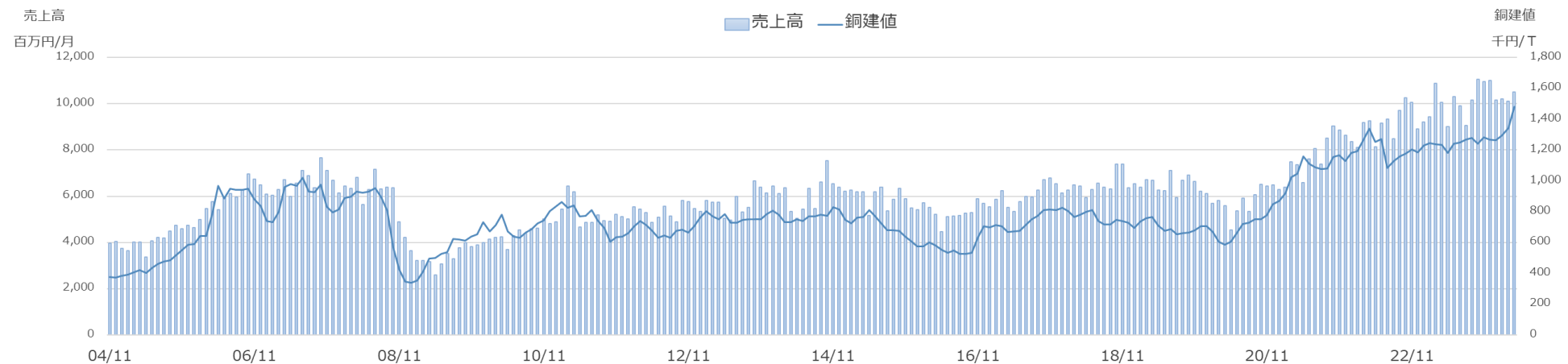
電線と銅建値

電線には「銅電線」「アルミ電線」の2種類があり、当社が取り扱うほとんどが「銅電線」である。

銅電線の主材料である銅の価格（銅建値）は、電線を販売する上で重要。**銅建値と売上高の推移は次の通り。**

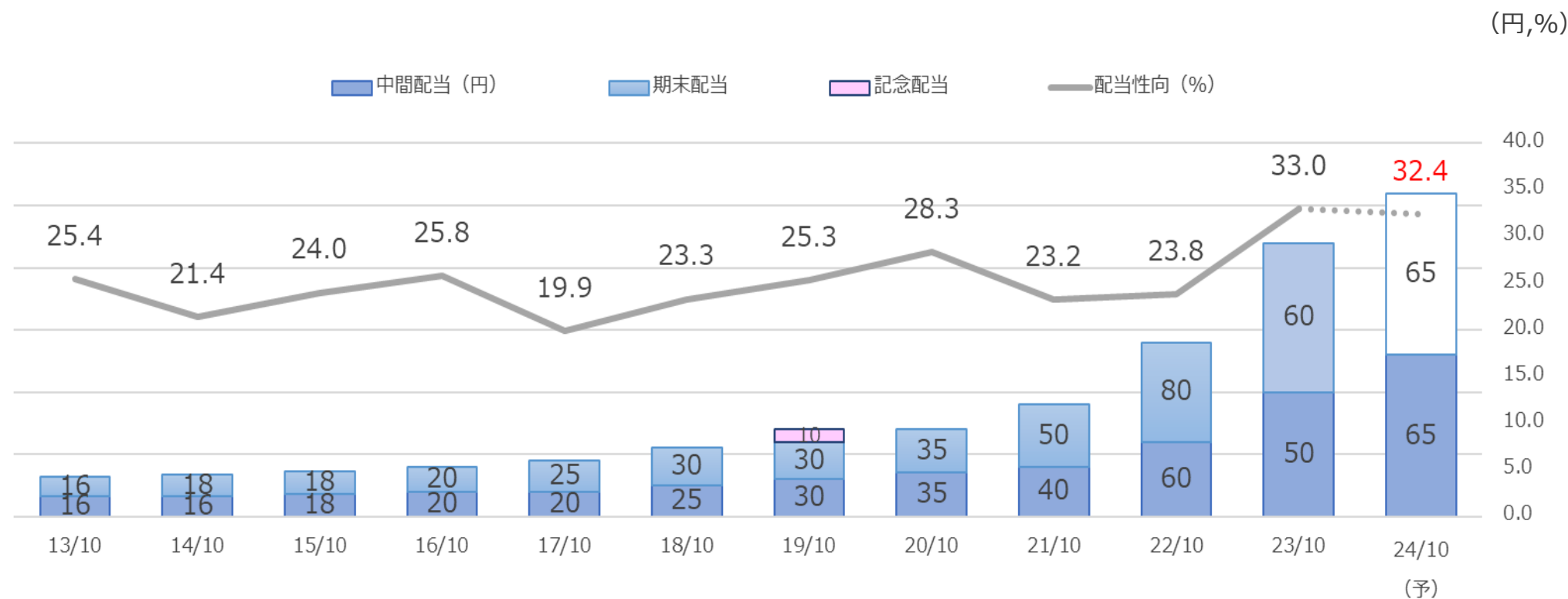
国内銅建値は、LME＝ロンドン金属取引所（London Metal Exchange）が決定した国際銅建値と為替を換算し、JX金属により決定されます。

〈銅建値と月次売上高推移（単体）〉



配当金・配当性向の推移

11年連続実質増配予定

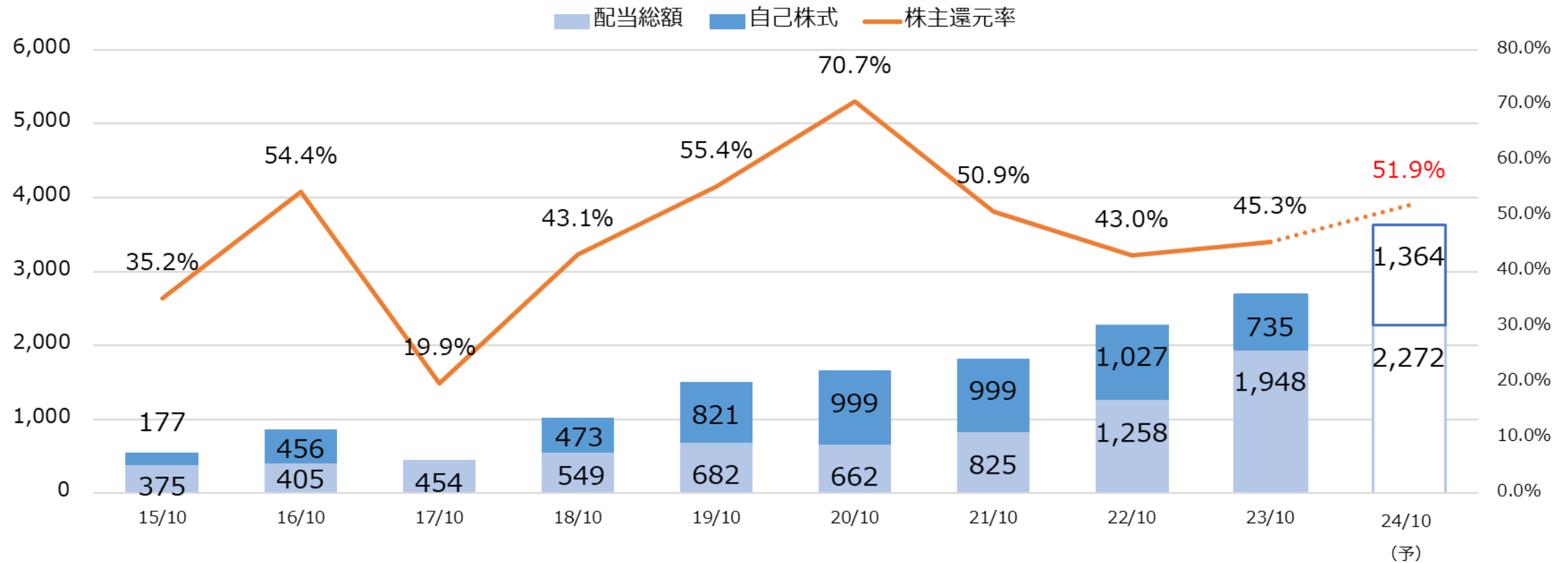


(注)当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して配当性向を算出。

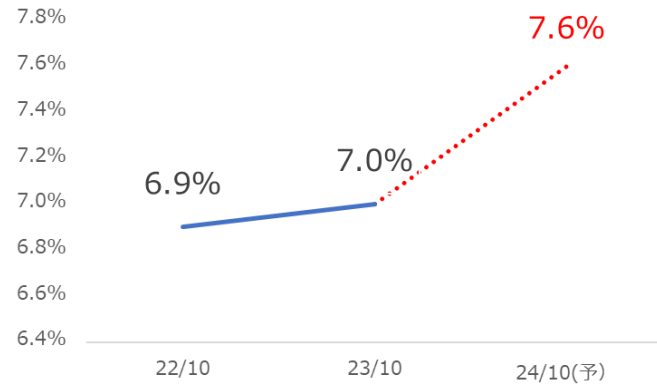
株主還元（配当＋自己株式取得）の推移

配当＋自己株式取得の継続的な株主還元を実施

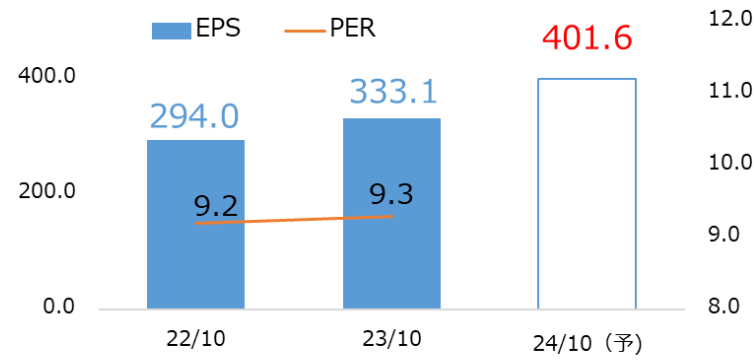
（単位：百万円）



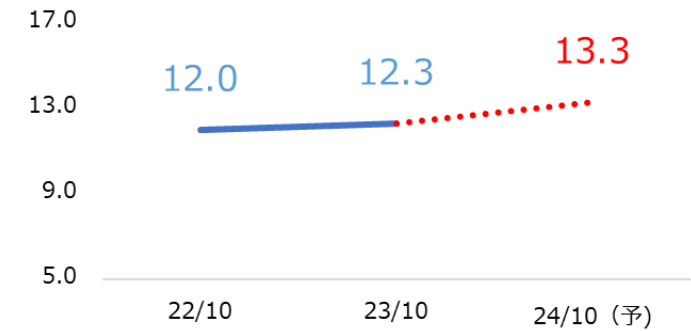
経常利益率 (%)



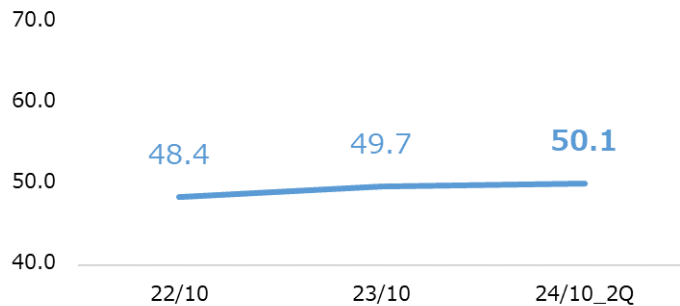
EPS・PER (円,倍)



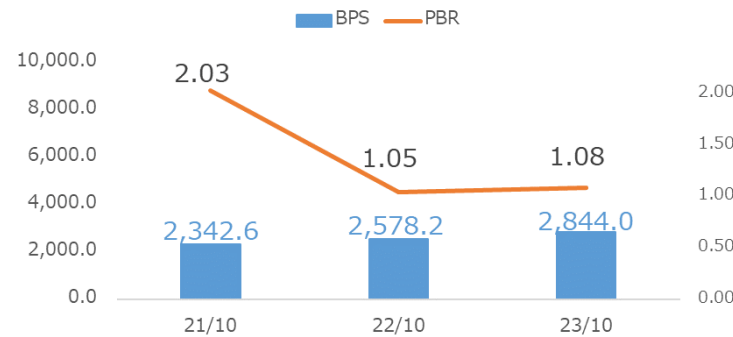
ROE (%)



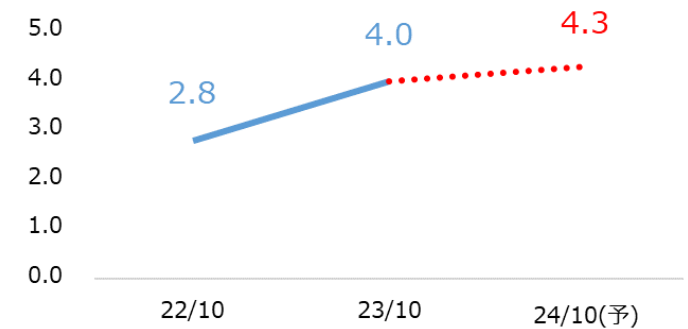
自己資本比率 (%)



BPS・PBR (円,倍)



DOE (%)



ご清聴ありがとうございました



東京証券取引所 プライム市場
コード 9824
泉州電業株式会社

掲載内容に関する注意事項

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。将来の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることに
ご留意下さい。本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、
利用者の判断によって行なって下さい。
万が一この情報にもとづいて被ったいかなる損害について、弊社及び情報提供者は一切
責任を負いません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるよう
お願いいたします。
尚、情報は常に最新情報を反映しているものではないことをご承知おき下さい。



泉州電業株式会社